

## 「最高の夏休み」に

最近はとても暑い日が続いて大変でしたが、明日からはいよいよ夏休みになります。中学生として初めて迎える夏休みにワクワクしていることでしょう。ぜひ「最高の夏休み」にしてください。

「最高の夏休み」とは、どのような夏休みでしょうか。1か月以上の時間があります。友達とたくさん遊んだり、家族で出かけたりして、たくさんの思い出を作るのもすばらしいです。自分の好きなことに思い切って打ち込むこともできます。部活動にとことんがんばって自分をみがき、体も心も強くするのもいいですね。夏休みにはいろんな楽しみがあります。

しかし、楽しみだけでは「最高の夏休み」にはなりません。楽しむためには、「やるべきこと」をやるのが大前提です。「やるべきこと」とは、自分で決めた目標(夏休みのしおり別冊に書きました)や夏休みの課題などです。自分の決めた目標は、学習・生活・部活ともにいつも意識をもって、こだわってください。必ず達成しましょう!また、それぞれが家族の一員として、家庭での役割も果たしてほしいと思います。高原学校もありますから、普段から規則正しい生活をして、体調をくずさないようにもしくはなりません。

やるべきことをきちっとやって、その上で思い切り楽しんで、「最高の夏休み」にしてください。

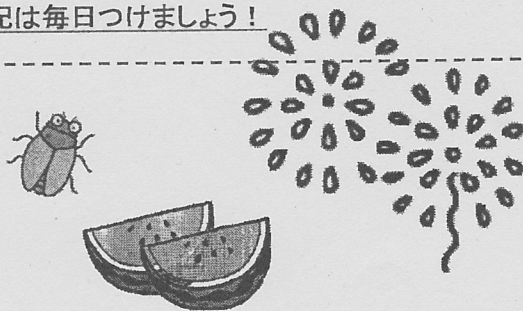
### ☆通知票は…

1学期での各教科の取り組みが、5～1の数値とA・B・Cで評価されています。テストの結果だけでなく、日頃の授業の態度や提出物の状況も含まれています。数値だけに注目するのではなく、何がよくできて、何が足りなかったのか、よく分析してみましょう。また、総合所見は、みなさん1人1人の学校生活全般の様子について、先生自身が見て感じたことや他の先生方が見て教えてくれたことをもとに書きました。1人1人のよかったところや2学期にがんばってほしいところを具体的に書きましたので、よく読んでください。2学期のヒントにしてくれたらうれしいです。

### ☆夏休みのしおりは…

中学生として初めての夏休みを迎えるみなさんに、「中学生の夏休みはどのように過ごすべきか」のアドバイスが書かれています。もう一度よく読んでみて、自分の最高の夏休みのために役立ててください。

※日記は毎日つけましょう!



### ～1学期を振り返って～

初めて登校して、教室へ来たみなさん1人1人と握手をしました。どこか緊張していて、まだぶかぶかきれいな制服に包まれたみなさんの顔が、まだついこの前のように思い浮かびます。あれから70日をみなさんと教室で過ごしてきました。

慣れない生活の中で、どんどん進む学習や初めての部活動に一生懸命に取り組んでいましたね。歓喜にわいた長縄では、みんなの心が初めて1つになった気がしました。定期テストでは、友達との間で順位がつくキビシイ現実にも、一喜一憂しながらも努力を重ね立ち向かってきました。永井先生とともにみんなの力を合わせた球技大会では、喜びも悔しさもみんなで噛みしめました。最後のあいさつチェックとタイムトライアルでは、みんなの意識が少しずつ高まったのを感じました。

毎日の生活の中では、課題もたくさんあって細かい注文もつけてきましたが、それらの課題をみんな乗り越えてこそ、最高のTEAM 1-2ができあがると思います。夏休みの39日間で、少し息を抜きつつ、ひとまわりたくましくなったみなさんの姿を期待しながら2学期を待っています。